



2024年12月13日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 取締役CFO兼財務経理部長 山崎佳奈子
(TEL 03-6434-5540)

当期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、本日公表いたします2024年10月期の通期連結業績実績値につきまして、2023年12月14日に公表しました業績予想数値と差異が生じますので、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 2024年10月期連結業績予想数値と実績値との差異 (2023年11月1日～2024年10月31日)

(1) 差異の内容

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	親会社株主に帰属 する当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	3,000	600	400	260	8円88銭
今回実績(B)	4,446	326	99	182	6円23銭
増減額(B-A)	1,446	△273	△300	△77	
増減率	48.22%	△45.6%	△75.1%	△29.8%	
(ご参考)前期実績 (2023年10月期)	1,538	△13	△84	98	3円37銭

(2) 差異の理由

当社は、保有する賃貸用不動産の売却により利益を確保しながら、積極的に新規物件取得を行い、安定的収益源としての家賃収入を拡大しており、当期におきましては、6物件の売却により、売上高3,185百万円を確保しながら、9物件(5,371百万円)を取得し、取得経費224百万円を計上いたしました。

業績予想公表時(2023年12月14日)、当期は、3物件の売却により売上高1,650百万円、営業利益410百万円を確保し、6物件の取得経費126百万円を計上のうえ、営業利益600百万円を確保する予定でしたが、

- ① 物件売却による売上高は、予想数値を1,535百万円上回り、352百万円の利益を確保したものの、予想数値に対しては、57百万円の未達となりました。
- ② 物件取得経費は、予想数値126百万円を98百万円超過いたしました。
- ③ 第三者委員会の実施など、本社経費が予想数値を37百万円超過いたしました。
- ④ 6物件の売却に伴い、不動産賃貸収入より得られる利益が、当初予想数値に対して91百万円未達となりました。

以上の要因により、営業利益で273百万円、さらに、経常利益におきましては、物件取得に伴って銀行借入が増加し、金融費用が予想数値を48百万円上回ったことや、株主優待実施に伴う費用を39百万円の計上したことにより、300百万円の未達となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、子会社株式会社ケンテンの売却益90百万円を特別利益に計上したため、77百万円の未達にとどまりました。

以上